
とある世界の時間操作 タイムオペレート

京斗

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

とある世界の時間操作 タイムオペレート

【Nコード】

N5030P

【作者名】

京斗

【あらすじ】

神に殺されたオリ主がチート能力を貰ってとあるの世界に転生する物語です。

この小説は主人公チートご都合主義ですがよろしくお願いします

プロローグ（前書き）

初めての作品です。

おかしな所があるかもしれませんがよろしくお願いします。

プロローグ

「少しお話してもよろしいでしょうか？なにかな死いと漣永都君？」

「何でアンタは俺の名前を知ってんの？……あと此処は何処だよ……」

今、俺は目の前で起きている状況を把握しかねている。

目の前に居る女性が誰かと言うのもあるが、一番の理由は俺がこの世に『存在するわけが無い』からである。

『存在するわけが無い』と言うのは俺は死んでいる……所謂『死人』と言う物なのだ。

死んだ俺が此処に居ると言うことは死んだということが夢で此処も夢かまさかまさかの転生だったりするのかなのだが……

「貴方を転生させてあげましょう」

まさかまさかの転生だった……

「マジですか？」

「マジです」

§ § §

どうやら俺は本当に死んだらしく目の前に居る女性（自称神）曰く転生させてもらえるらしい。

「ちょっと待って……もしかして死んだの俺だけ？」

死んだ（あの）時は確か友人を家に呼んでのゲーム大会をしていたはずだ。

そこにトラック・・・では無くパトカー（何故に？）が突っ込んできて死んだはずだった。

まあ所々記憶があやふやだが死んだと言う事実と皆で遊んでいたと言う思いだけは残っていた。

あとなんでパトカーが突っ込んで来るんだよ！って事も・・・

「心配しないでください・・・・・・・・大丈夫です・・・・・・・・」

何だ大丈夫なのか・・・・・・・・そう思い俺はホツとし・・・・・・・・

「全員死にました（ニコッ）」

して無い！

だが待て！同じ条件で死んだ俺が此処に居るって事は・・・

「え？って事は全員生き返るんだよな？」

「はい、多分、おそらく」

何で自信がねえんだー！ー！

ハアハアハア 待て・・・落ち着け俺！カムバック！

「で？転生させますがよろしいでしょうか？」

「まだ」

「え？なぜですか？転生しないんですか？・・・」

そうじゃない・・・俺が気になっているのは・・・

「俺が気になっているのは、一つ此処が何処なのか、二つ何で死んだ俺が転生なんてものをさせてもらえるのか」

うむ、未だに此処が何処なのか教えてもらっていないからな。

後、俺は生前俺は普通の高校生だった。

まあそんな・・・でした・・・」ん？

「すみませんでしたあぁー！！！！」

はい？

§ § §

「・・・えーとそれで全部？」

「・・・はい・・・」

この神（クソ野郎）に「この人神って書いてクソ野郎って読んだよ！？」「心を読むな！」

えーこの神はどうやら仕事中にリズム（調子）に乗って適当に判子を押していた場合偶然俺とその他の奴を殺してしまったらしい。

因みに此処は俺の意識を具現化？した世界らしい。

本当は神の世界に呼ばれることになるのだが複数殺したのでこっちに来たとか・・・

「そういうことなんでチャッチャと転生しちゃってくださいえ」

「ウザイ、と言うか何か能力とか付けてくれないのか？」

「ハッ（。ロ。ッ）」

「忘れてんじゃねえよ！」

何だろう・・・何か俺って突っ込みキャラ確定？と俺が心の中で嘆いていると「まあまあ落ち着きなs」てめえが言っな！！」（シヨボン）」

「で、何か必要な能力はございますでしょうか？」

「やっぱり何処の世界か分からないからな・・・決めるにも決まらないってのが事実だ・・・」

「残念ながら世界はランダムで決められてしまうので・・・
・・・ですが一緒に死んだ方々を同じ世界に転生させることは可能ですよ？」

「ああそうかならそれも頼む・・・
後、能力も決めたまよ・・・時間の操作・・・それが出来る能力をくれ」

「時間の操作つと・・・何気にそれチートですよね？」
仕方ないだろ？だって時間を操るって夢のような能力一度は欲しいよ？

「まあ良いでしょう・・・あと私からのオマケも少々お付けしておきますね」

そのオマケが嫌な予感しかしないのは俺の気のせいだと信じたいが・・・ここは断つて・・・

「あ、拒否権は無いです」

その幻想はぶち壊された・・・
と因みに俺が好きな小説は「とある魔術の禁書目録」と「バカとテストと召喚獣」です、その世界にいきたいなあ。

「・・・あのおそろそろ転生させさせてもらっても良いでしょうか？」

おっと！忘れていたな・・・

「それではいきます」

俺の話聞く気無いだろうっ！

そして神が呪文を唱えると俺の足元に穴が開いて・・・

俺はこれから転生する世界に少し期待しながら穴に吸い込まれていった。

プロローグ（後書き）

次の更新は出来るだけ早くしたいと思っておりますが・・・いつになるか分かりません・・・
あとおかしな部分は指摘してくださいと嬉しいですよ

オリ主設定(前書き)

遅くなった・・・

オリ主設定

オリ主設定

さざなみ
えいと
漣 永都

身長 165cm 体重 47kg

容姿 髪：黒髪でマジ恋の風間翔一の髪型（バンダナ無しのイメージ）

瞳：紅眼

誕生日 1月16日 やぎ座

一人称 俺

好きなもの 平穩 今

嫌いなもの うるさい奴

能力 『タイムオペレーター時間操作』 レベル4判定

理由は「レベル5になると色々忙しいし原作に入るまでレベルは4が一番良い」とのこと

珍しい能力だが研究所に連れて行くことすると研究所をぶっ壊すため研究所には連れて行かない。

オリ主設定（後書き）

以上、オリ主設定でした。

あくまで初期設定なので変わるかも知れませんがその時は許してください

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5030p/>

とある世界の時間操作 タイムオペレート

2011年1月9日23時18分発行